1頁 令和 5年 8月15日 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 02395 電話番号 0566-71-2227 出産手当支給事務

【基本情報】

▲ 埜平 和					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	002 安心して生み育	てられる環境の整備	Ħ		
事務事業	002 出産手当支給事	務			
事業期間	昭和50年度 ~ 令和 4年度	48 年間			
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市出産手当条例				
備考					

【事業分析】

【争美分析】	
対象	低所得の子育て世帯が
目的	出産の際に生じる負担が軽減されます。
手段	児童手当の申請時に合わせて、制度の周知を行います。
事務内容	・申請の受付、認定 ・出産手当の支給

【コス	-]			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	ルコスト	1,580	151,497	0
事	業費	260	148,527	0
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	260	148,527	0
人1	件費計	1,320	2,970	0
	正規(人)	0.20	0.45	0.00
その他	経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	出産手当支給件数 26件	出産手当支給件数 32件 新生児出産緊急応援金 支給 対象新生児数 1,482人	

2頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 02395 出産手当支給事務

【定量評価】				上段:目標値を下段:実績値
指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
出産手当受給者数		50.00	50.00	0.00
	^	26.00	32.00	0.00
新生児出産応援金受給 者数		0.00	1,600.00	0.00
		0.00	1,482.00	0.00
「 字姓並佈】	•	•		

【定性評価】							
	カテゴリ	評価の観点			基準		ランク
必要性	国	・県・民間等との補性	1	国・県・民間等がサ	- ビスを行っていない		
	元	:作	2	国・県・民間等のサ	ービスは不十分で、市で補	完する必要がある	_
1			3	国・県・民間等が同	様のサービスを行っている		
·							
理由		所得者に対する支援。	<u>として必要</u>	1			
必要性	市	民ニーズの有無	11	市民ニーズは充分に			
			2		より市民ニーズは低下して	いる	1
2			3	市民ニーズはない又	は不明である		
理由			軽減を図る7	ため、支援が必要です	•		
有効性	ļ¤	標に対する進捗状況	1		標どおりの進捗である		_
			2	目標を下回る進捗状況			│
3			3	進捗はかなり遅れて	いる		│
			10.751				
理由		年は目標より低い水準の対象が	準で推移し	1			T
効率性		業の効率化・事業費 削減	1		務改善に取り組み、具体的	な成果を上げている	5
	07	איוונים.	2		務改善に取り組んでいる		⊣
4			3	事業手法の検討や事	務改善にあまり取り組めて	いない	┤
							_
 理由		 経要件等について、		<u> </u> な行っていまさ			1
		<u>(結安任寺について、1</u> 業規模・サービス水	大山、 <u>大且</u> 1		ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	準	未 がほ・ソー し人 小 :	2		<u>等と比較して適正である。</u> 等と比較してあまり適正で	<i>†</i> ?1 \	┪
			3		寺と比較して適正でない。 等と比較して適正でない。	' ⇔ V 1₀	⊣ 1
5			3	アス・元文 じじじロ川 仲。	サビル状して過止てなり。		1
							-
理由			L ませんが. 1	▲ 低所得者への支援が必	 3要です。		1
【 1 次評価結			2. 2. 3 /3 (~ ~ ~ ~ ~		
<u>- 非</u> の方向性	付	k止・廃止・終了					
5 -14 / 5 5		所得者の出産に対しま	支給を行って	ていたが、国が令和5	年度4月より出産育児一時	金を42万円から	5 0 万円へ

事業の方向性	休止・廃止・終了
	低所得者の出産に対し支給を行っていたが、国が令和5年度4月より出産育児一時金を42万円から50万円へ 増額を行うことにより、厚生労働省が公表している県の出産費用を上回る一時金支給となりました。これにより 、出産の際に生じる負担が軽減されたため、令和4年度でこの事業を終了します。
1 次コメント (400文字)	

【 2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

3頁 令和 5年 8月15日 11時07分30秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 02396 子ども・子育て支援事業計画推進事業 電話番号 0566-71-2227

【基本情報】

5 Kの分類 005 こども 項目(施策) 001 1 7 7 育 て 施策の方針 001 1 7 7 育 て その他 事務事業 001 子ども・子育て支援事業計画推進事業 事業期間 平成元年度 ~ 実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生	【 基本情報 】					
項目(施策) 001 17子育で 施策の方針 001 17子育でその他 事務事業 001 子ども・子育で支援事業計画推進事業 事業期間 平成元年度 ~ 実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育で支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。・子ども・子育で支援事業	計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
施策の方針 001 17子育てその他 事務事業 001 子ども・子育て支援事業計画推進事業 事業期間 平成元年度 ~ 実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業	5 Kの分類	005 こども				
事務事業 001 子ども・子育て支援事業計画推進事業 事業期間 平成元年度 ~	項目(施策)	001 17子育て				
事業期間 平成元年度 ~	施策の方針	001 17子育てその	他			
実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業	事務事業	001 子ども・子育て	支援事業計画推進事	業		
実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業						
実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業						
実施方法 直営 会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業						
会計区分 一般会計 事業区分 義務的 性質別費目 健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業	事業期間	平成元年度 ~				
健幸事業 マニフェスト 地方創生 根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業	実施方法	直営				
根拠法令等 子ども・子育て支援法 平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業	会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目	
平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・子ども・子育て支援事業			マニフェスト		地方創生	
・子ども・子育て支援事業	根拠法令等	子ども・子育て支援法				
		平成28年度の事務事業の	見直しにより、平成	29年度から以下の事業から	ら名称変更していま	す。
備考		・子ども・子育て支援事業				
備考						
	 備考					
	1.12 3					

【事業分析】

【争美分析】	
対象	子どもや子育て中の保護者が
目的	必要な支援を受けることにより、安心して子どもを産み育てることができるようになります。
手段	安城市子ども・子育て会議を開催し、計画の進捗管理を行います。
事務内容	・第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗管理 ・子ども・子育て会議の開催

【コスト】 (単位:千円)

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	3,111	4,895	12,435
事業費	141	275	6,495
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	141	275	6,495
人件費計	2,970	4,620	5,940
正規(人)	0.45	0.70	0.90
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	子ども・子育て会議 2 回開催	子ども・子育て会議 2 回開催	子ども・子育て会議
【事務事業活動実績】			

事務事業評価シート(2/2) 🔩 🚓 5年 8月15日

4頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 02396 子ども・子育て支援事業計画推進事業

【定量評価】

上段:目標值 下段:実績値

				エバ・ロ かに コス・スパスに
指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
行動計画重点推進項目 実施率	%	100.00	100.00	100.00
	70	100.00	100.00	0.00
子ども・子育て会議の 開催		2.00	2.00	2.00
用性		2.00	2.00	0.00
	•	•	•	

	<u> </u>	<u>'</u>	
カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	3
	 子ども・子育て支援法に規	┃ ┃ 記された計画を策定し、進めています。	
必要性2	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
理由	家庭を取り巻く環境の変化	ı	
有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	1
	計画に従い、順調に各事業	! ●を進めています。	
如率性 4	事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
理由	子ども・子育て会議の意見		
公平性	事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	他の自治体においても、同		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
	子育てを社会全体で支援し、子どもたちの健やかな成長を促すため、今後も積極的に事業を進め、各事業が計画 どおりに実施されるよう進捗管理を行います。
 1 次コメント	また、国における新たな子育て施策の動向や子ども・子育て支援法の改正を注視し、計画の記載事項について検 討を行います。
(400文字)	

【 2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

事務事業評価シート(1/2) 🔩 🚓 5年 8月 15日

5頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係 事務事業 02404 【基本情報】 児童遊園等維持管理事務

電話番号 0566-71-2227

計画次数					
計画从数	02 第8岁	7安城市総合計画			
5 Kの分類	005 こども	5			
項目(施策)	001 17子	Z 育て			
施策の方針	002 安心し	して生み育てられる環境(の整備		
事務事業	003 児童遊	5園等維持管理事務			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市児童厚生旅	・ 設及び管理に関する条件	列		
 備老					
1 1 3					
備考					

【事業分析】

_【争美分析】	
対象	子どもやその保護者が
目的	身近な場所で安全安心に遊ぶことができるようになります。
手段	地元町内会からの要望により遊具等を設置します。日常管理(草取り・清掃等)は町内会が行い、遊具や植栽の 維持管理は市が行います。
事務内容	・遊具点検、植栽の剪定・消毒の委託 ・町内会の要望に基づく修繕及び工事 ・町内会、地主への管理謝礼の支払い

【コスト】 (単位:千円)

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	27,365	44,910	69,715
事業費	26,045	42,930	64,435
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	26,045	42,930	64,435
人件費計	1,320	1,980	5,280
正規(人)	0.20	0.30	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	児童遊園等整備・更新 ・修繕(18箇所) 遊具点検(123箇所) 樹木剪定 横山寺田遊園工事	児童遊園等整備・更新 ・修繕(19箇所) 遊具点検(123箇所) 樹木剪定 上条西遊園 今池児童遊園	児童遊園等整備・更新 ・修繕 遊具点検 樹木剪定

6百 令和 5年 8月15日 11時07分30秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価 0001231010 子育て支援課子育て支援係 所属 事務事業 02404 児童遊園等維持管理事務

上段:目標值 下段:実績値 【定量評価】

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
遊園に関する苦情	/#-	10.00	10.00	10.00
	件	3.00	6.00	0.00

【定性評価】 カテゴリ 評価の観点 基準 ランク 必要性 国・県・民間等との補 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている 1 地元の要望により都市公園等を補完します。 理由 必要性 市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である 2 各地域において、子どもたちの身近な遊び場となっています。 理由 有効性 目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている 3 理由 適切に維持管理を行っています。 事業の効率化・事業費 効率性 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている の削減 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない 3 4 理由 修繕及び委託業務を、都市公園の所管課と連携して行っています。 事業規模・サービス水準 公平性 1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。 3 5 他の自治体においても、同様の遊園等が整備されています。

理由 【1次評価結果】

事業の方向性	拡充
	子どもたちが身近な場所で安全に遊ぶことができる居場所の確保が必要です。施設の利用状況や地元要望などを確認し、遊具の撤去や修繕を始めとした維持管理について、地元町内会と連携を図りながら事業を進めていきます。劣化の酷い遊園については個別に予算を付け対応していきます。またハザードレベル3のすべり台については5年間で更新していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

11時07分30秒

1.75

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価 昕属 0001231010 子育で古坪理子育で古坪区

	」月(又扱味」月(又扱) B辛千少士公車教	J.T.	電	0566-71-2227	,
事務事業 02405 リ 【基本情報】	児童手当支給事務		電話番号	0500-71-2227	
計画次数	02 第8次				
5 Kの分類	005 こども	X-79,17 MO LITTLE			
項目(施策)	001 17子	 育て			
施策の方針		ってーーーーーー 育てその他			
事務事業		当支給事務			
3 0,0 3 0,1	70- 70-3				
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童手当法	-			
/# +*					
備考					
【事業分析】					
目的					
手段					
事務内容	・申請の受付、認力				
	・現況届等、各書				
	・児童手当の支給	(6月、10月、2月)			
【コスト】					(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度
		決算額	決算額		予算額
トータルコスト		3,413,241		65,750	3,216,668
事業費		3,404,991		56,510	3,205,118
国庫支出金		2,379,033		77,212	2,235,000
県支出金		509,012		89,584	482,500
地方債		0		0	0
その他		0		0	1
一般財源		516,946	4	89,714	487,617
人件費計		8,250		9,240	11,550
		-,			,000

その他経費	0	0	0
	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	受給対象児童数 27,195人	受給対象児童数 25,350人	受給対象児童数

1.25

1.40

正規(人)

事務事業評価シート(2/2) 🔩 🚉 😝 15日

8頁 11時07分30秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

	務事業	02405	児童手当支給事務				L 67 . D #	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Į į	E量評価】	 指標名	単位	-	今和 3年度	令和 4年度	1	票値 下段:実績値 和 5年度
		15.12 H	7.00		₹1H 0 - 1 J2	∀1H 1 +1 X	*	<u>н 0 — /х</u>
<u> </u>	と性評価】							
r <u>`</u>		カテゴリ	評価の観点			基準	I	ランク
	必要性		国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサ・			
			完性	2		- ビスは不十分で、市で補完する	必要がある	1
1				3	国・県・民間等が同様	様のサービスを行っている		
	-m .			<u> </u>	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			
	理由 必要性				主地において実施する 市民ニーズは充分に		1	
	必安江		TOCK NOTE			<u>୭</u> ୦ より市民ニーズは低下している		_
_					市民ニーズはない又			1
2					7(10/04/7)	G 1/3 C 5 G		
	理由		子育て家庭の経済的負担を	軽減する	るため、支援が必要で	す。		
	有効性		目標に対する進捗状況	1		標どおりの進捗である		
				2	目標を下回る進捗状況			
3				3	進捗はかなり遅れてい	ハる		
	 理由							
	効率性		 事業の効率化・事業費	T 1	重業手法の検討や事		を トげている	
			の削減	2		務改善に取り組んでいる	21/2010	
4				3		務改善にあまり取り組めていない		•
*								
	理由		各届出の電子化を進めてい	1 .	I=			
	公平性		事業規模・サービス水 進	1		等と比較して適正である。		_
						等と比較してあまり適正でない <u>。</u> 等と比較して適正でない。		1
5				-	現現女10 710日/J (本)	守と比較して過止でない。		
								_
	理由		国の制度であり、他の自治	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	・ 様の給付を行っていま	す。		
1	次評価約	吉果 】						
事	業の方向性	生	維持・継続					
						の制度に基づいた給付を行ってお	- ,	
						要な手続きについて周知を行うと 制限が設けられたことにより、事		
l , ;	欠コメン	-	正に対しても同れを行いる	. 9 。 ২ শ	44年0万万より771日	「「「「「「」「「」「」「「」「」「「」「「」「「」「」「」「」「」「」「」	未貝でパ領し	÷ 9 。
	スコハフ 4 0 0 文字							
 `		. ,						
_	2次評価約		+T/T + +++					
事	業の方向性	生	評価未実施 本事業においては、2次部	/無 左 宇も	たしていません			
			本事業においては、2次評	一川で夫が	辿していません。			
2;	欠コメン	-						
	スコンフ 4 0 0 文字							
	- •	-						

事務事業評価シート(1/2) 🗼 🚓 5年 8月15日

9頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係 事務事業 02470 【基本情報】 ひとり親家庭支援事業

電話番号 0566-71-2229

【基本情報】					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	005 ひとり親家庭の	自立支援			
事務事業	002 ひとり親家庭支	援事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	義務的 / 政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福	祉法			
	平成28年度の事務事業の	見直しにより、平成	2 9 年度から以下の事業を網	充合しています。	
	・ひとり親家庭交流支援事	業 ・母子家庭等自	日立支援対策事業 ・母子等神	畐祉資金支援事業	・ひとり親家庭生
	活支援事業				
 備考	令和2年度より子育て支援	課児童家庭係から子	子育て支援課児童給付係へ移行	管されます。	
1 1 3					

【重举分析】

【事業分析】	
対象	ひとり親家庭が
目的	就業できることで家庭生活の安定と向上を実現することができるようになります。
手段	ひとり親家庭への就労支援や技術取得に向けた給付金支給事務を行うとともに、家庭生活支援員の派遣やひとり 親家庭自立支援員による家庭内の諸問題に対する指導・助言等を行います。
事務内容	・給付金の事前の面談、申請受付、書類審査、給付金の支給 ・家庭生活支援員派遣調整 ・相談業務ほか

【コスト】 (単位:千円)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		18,925	22,035	27,745
事	業費	12,325	16,425	20,815
	国庫支出金	8,326	11,229	14,418
	県支出金	274	335	481
	地方債	0	0	0
	その他	1	1	1
	一般財源	3,724	4,860	5,915
人	件費計	6,600	5,610	6,930
	正規(人)	1.00	0.85	1.05
7.0/1	- //7 #			
その他		0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	各種給付金支給 16人 生活支援員派遣 3日	各種給付金支給 17人 生活支援員派遣 17日	各種給付金支給 生活支援員派遣
【事務事業活動実績】			

事務事業評価シート(2/2) 🔩 5年 8月15日

10 頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係 事務事業 02470 ひとり親家庭支援事業

【定量評価】

⊢FΔ.	日煙値	TEA.	宔綪俌
LES.	ᄆᄰᄣᆌᄇ	VEA.	王陌加

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
給付金支給人数	1	5.00	5.00	5.00
	^	16.00	17.00	0.00
支援員派遣日数		8.00	8.00	8.00
	日	3.00	17.00	0.00

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
	ひとり親の居住地において		
必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
理由 有効性	安定した日常生活を営むる		
HWIE .	口信に対けるほかんが	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	1
	周知が浸透し、目標を上回		
	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	3
理由	国や県の制度によるところ	ろが大きいため、見直しが困難です。	
公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1

事業の方向性	維持・継続
	ひとり親家庭が安定した仕事に就き、自立した生活を送ることができるようにするために必要な事業です。引き 続き、適切な助言や指導、制度の周知を行うとともに、支援内容の検討を行い、ひとり親家庭が自立できるよう 努めます。また生活支援員派遣日数については、窓口等での周知案内により、令和3年度よりも14日増えてい
1 次コメント (400文字)	ます。

【 2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 電話番号 0566-71-2229 02477 児童扶養手当・遺児手当支給事務

【基本情報】

<u>【</u>					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	005 ひとり親家庭の	自立支援			
事務事業	003 児童扶養手当・	遺児手当支給事務			
事業期間	昭和36年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	義務的/政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童扶養手当法、安城市遺	児手当支給条例、愛	知県遺児手当支給規則		
	平成28年度の事務事業の	見直しにより、平成	29年度から以下の事業を終	統合しています。	
	・児童扶養手当支給事務	・遺児手当事務			
	令和2年度より子育て支援	課児童家庭係から子	育て支援課児童給付係へ移行	管されます。	
 備考					
1 5					

【重举分析】

【事業分析】	
対象	ひとり親家庭が
目的	手当の支給を受けることで安定した日常生活を送り、また、就労及び自立できるようになります。
手段	18歳以下(18歳に達した日の属する年度の末日まで)の児童を養育している人に支給します。
事務内容	・申請受付、審査、認定 ・手当の支給(5月・7月・9月・11月・1月・3月) ・愛知県遺児手当の受付、県への書類送付、認定通知書等の発送

【コスト】 (単位:千円)

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	547,529	537,538	574,893
事業費	530,369	515,758	551,463
国庫支出金	156,798	152,489	163,000
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	2
一般財源	373,571	363,269	388,461
人件費計	17,160	21,780	23,430
正規(人)	2.60	3.30	3.55
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	児童扶養手当受給者数	児童扶養手当受給者数	児童扶養手当受給者数
【事務事業活動実績】	1, 204人 遺児手当受給者数 1,552人	1,195人 遺児手当受給者数 1,537人	遺児手当受給者数

12頁 令和 5年 8月15日 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係 事務事業 02477 児童扶養手当・遺児手当支給事務

【定量評価】

上段:目標值 下段:実績値

_ 【		他 下段,天規但			
指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和	□5年度
児童扶養手当受給者数	Α	1,000.00 1,204.00	1,000.00 1,195.00		1,000.00 0.00
遺児手当対象者数	٨	1,420.00 1,552.00	1,420.00 1,537.00		1,420.00 0.00
【定性評価】					
カテゴリ	評価の観点		基準		ランク
必要性 1	国・県・民間等との補 完性	2 国・県・民間等のサー	ービスを行っていない ービスは不十分で、市で補完するタ 様のサービスを行っている	必要がある	2

Γ	<u>E1生評1叫』</u> カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
	必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	
		完性	2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
,			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	•
Ι'				
	理由	ひとり親家庭等に対し、広	く支援を行います。	
	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	1
1 2			3 市民ニーズはない又は不明である	
_				
	理由	生活の安定と自立促進に寄	<u>与するため支援を行う必要があります。</u>	
	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2 目標を下回る進捗状況である	1
3			3 進捗はかなり遅れている	
ľ				
	理由	対象者に対し、適切に支給	を行っています。	
	効率性	事業の効率化・事業費	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	
		の削減	2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	1
14			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
'				_
L	理由	各届出の電子化を進めてい	ます。	
	公平性	事業規模・サービス水	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	
1		 年	2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	1
5		1	3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
		1		I
1				
	理由	多くの自治体において、同	様の給付を行っています。	
7	1 次瓡価結里】			

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
	相対的に所得水準が低い傾向にあるひとり親家庭が、安定した生活を送りつつ自立することができるよう、引き
	続き、事業を継続していきます。令和4年度は児童扶養手当受給者及び遺児手当受給者が令和3年度より減少し
	たため、事業費が減額となっています。
1 次コメント	
(400文字)	

【 2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

事務事業評価シート(1/2) 🗼 🚉 🚉 🚉 🚉 🏥 숙和 5年 8月15日

13 頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 03365 子育て世帯臨時特別給付金給付事務 電話番号

【基本情報】	5 15 5 <u>- 18 - 18 5 18 5 18 5 18 5 18 5 18 5 18 </u>						
計画次数	02 第8次安城市総	(画信合)					
5 Kの分類	005 こども						
項目(施策)	001 17子育て						
施策の方針	001 17子育てその)他					
事務事業	007 子育て世帯臨時	持別給付金給付事	務				
事業期間	令和 4年度 ~ 令和 4年度	1 年間					
実施方法	一部委託						
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目			
健幸事業		マニフェスト		地方創生			
根拠法令等							
備考							
 【事業分析】							
↓ 争耒万仞 】	0 歩 4 2 4 2 歩 + 不 0 フ 1	* L 1 1 +++ 1					

▲ 宇未刀刀 』	
対象	0歳から18歳までの子どものいる世帯に対し、
目的	物価高騰の影響を受ける子育て世帯の生活を支援します。
手段	子ども1人あたり2万円を給付します。
事務内容	給付金の支給、各種書類の発送

【コスト】			(単位:千円)
	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	0	672,783	0
事業費	0	670,473	0
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	250,477	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	419,996	0
人件費計	0	2,310	0
正規(人)	0.00	0.35	0.00
フの地収書			
その他経費	0	0	0

令和 3年度 令和 4年度	令和 5年度
支給者数 33,635人 対象児童数 57,267人	

14頁 11時07分30秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

	務事業 03365 子育 E量評価】	で世帯臨時特別給付金給付事	粉			上段: 日標	望値 下段:実績値
	指標名	単位	令和 3	年度	令和 4年度	1	1 5年度 1 5年度
77							
	カテゴリ	評価の観点			基準		ランク
	必要性	国・県・民間等との補完性	2 国・県	₹・民間等のサ	ービスを行っていない ービスは不十分で、市で補完する 様のサービスを行っている	必要がある	1
1			<u> </u>		TACIJO CITO		I
	理由	受給地の居住地において実					
	必要性	市民ニーズの有無		ーズは充分に			_
				<u> 野の変化等に</u> ニーズはない又	より市民ニーズは低下している は不明である		1
2			2 111 52-	- 一人はないス	はしたなのの		
	理由	物価高騰を軽減するために					
	有効性	目標に対する進捗状況			標どおりの進捗である		
				<u>F下回る進捗状</u> tかなり遅れて			
3			3) (2) (1)	がなり遅れて	(12)		
	理由						
	効率性	事業の効率化・事業費 の削減			務改善に取り組み、具体的な成果	を上げている	_
		איוונים כס			務改善に取り組んでいる 務改善にあまり取り組めていない		7
4			3 尹未7		務以書にめより取り組めていない	1	
	理由	効率的な事業手法に取り組					
	公平性	事業規模・サービス水 準			等と比較して適正である。		_
		+			等と比較してあまり適正でない <u>。</u> 等と比較して適正でない。		1
5			3	216 216日71年	守と比較して適正でない。		
							_
	理由	他の自治体においても同様	の給付を行っ	ています。		•	
	1 次評価結果】	14.1 6.1 46.7					
事:	業の方向性	休止・廃止・終了	フタケササの人	トン・ナヤナマ	ため、高校生までの子どもがいる	2 ## ## 1- 5-1 6-2	3 生 1 7 日 ナ>
					ため、同校主よくの子ともがいる します。なお、令和4年度でこの		
		()0 <u>=</u>)(0)(<u>0</u>)=0 00	O 5 02 EMM. 5 575.			- X - X - X - X - X - X - X - X - X - X	
1.	欠コメント						
(400文字)						
[
	業の方向性	評価未実施					
		本事業においては、2次評	価を実施 してl	いません。			
າ .	欠コメント						
	グコメント 400文字)						
`							
		1					

事務事業評価シート(1/2) *** (1/2)

15 頁 11時07分30秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

事務事業 03366 子育て世帯生活支援特別給付金給付事務 電話番号

【基本情報】

計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	001 17子育てその	他			
事務事業	008 子育て世帯生活	支援特別給付金給付	<u> </u>		
事業期間	令和 4年度 ~ 令和 4年度	1 年間			
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

<u> </u>	
対象	ひとり親世帯において児童扶養手当を受給している方、ふたり親世帯において非課税の方及び家計急変により非 課税者と同様の水準になられた方に対し、
目的	コロナ禍における物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯を支援します。
手段	子ども1人あたり5万円を給付します。
事務内容	給付金の支給 申請の受付、認定 各書類の発送、受理

【コス	F]			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	フルコスト	0	181,245	225,230
事	業費	0	171,015	215,000
	国庫支出金	0	171,015	215,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0
人	件費計	0	10,230	10,230
	正規(人)	0.00	1.55	1.55
その他	上経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】		ひとり親世帯 支給者数 1,006人 対象児童数 1,550人 ふたり親世帯 支給者数 988人 対象児童数 1,750人	

事務事業評価シート(2/2) *** (16頁 *** (2/2) *

16頁 11時07分30秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231010 子育て支援課子育て支援係

	務事業 03366 子育 [°] 定量評価】	飞世带生 沽支援特別給何金約	可引事務			上段:目村	票値 下段:実績値
<u> </u>	指標名	単位		令和 3年度	令和 4年度		和 5年度
[]	定性評価】						
	カテゴリ	評価の観点		T	基準		ランク
	必要性	国・県・民間等との補完性	2		<u>- ビスを行っていない</u> - ビスは天士公室、まで送完する	必要がまる	_
		7012	3		<u>ービスは不十分で、市で補完する</u> 様のサービスを行っている	必安かのも	1
1				国 宋 以间分别问	家のう これを行うている		
	理由	受給者の居住地において実	· E施する	- 事業です。			
	必要性	市民ニーズの有無		市民ニーズは充分に			
					より市民ニーズは低下している		1
2			3	市民ニーズはない又口	まか明である こうしゅう		
							•
	理由	コロナ禍における物価高騰	■ 《等の軽》	⊥ 咸を図るため必要です		I	
	有効性	目標に対する進捗状況	1		。 標どおりの進捗である		
			2	目標を下回る進捗状況			
3			3	進捗はかなり遅れてい	ハる		
			<u> </u>				
	 理由						
	効率性		T 1	事業手法の検討や事		を トげている	
		の削減			務改善に取り組んでいる	217 20.0	
4			3	事業手法の検討や事	務改善にあまり取り組めていない		
l '							
	TIII		<u> </u>				
	理由 公平性	申請不要による支給を始め 事業規模・サービス水	1		•		
	Δ+II	事 未 税 快 ・ り 一 し 入 小 準			<u>等と比較して適正である。</u> 等と比較してあまり適正でない。		A
_ ا					等と比較して適正でない。		1
5					-		
Ļ	理由	他の自治体も同様の給付を	行ってし	ハます。			
	<u>1 次評価結果】</u> 業の方向性	維持・継続					
] *	未切力问注		ナ禍には	おける物価高騰に直面	 する子育て世帯の生活を支援する	ため、低所得	のひとり
					別給付金を支給となります。		
	次コメント						
(400文字)						
T	2 次評価結果】	<u>. </u>					
事	業の方向性	評価未実施					
		本事業においては、2次割	価を実施	拖していません。			
1							
ر ا	次コメント						
	从コスフト 400文字)						
 	~						
l							

1頁 令和 5年 8月15日 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属

事務事業 02440 ファミリー・サポート・センター事業 電話番号 0566-72-2315

【基本情報】

<u>【埜쒸涓報】</u>					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	001 17子育てその	他			
事務事業	003 ファミリー・サ	ポート・センター事	業		
事業期間	平成14年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	結婚・出産・子育て
根拠法令等	児童福祉法第21条の9、	ファミリー・サポー	- ト・センター事業実施要綱		
備考					

【事業分析】

▲ 事業万仞 】	
対象	子育ての手伝いをしてほしい人が
目的	安心して活動を依頼することができるようになります。
手段	ファミリー・サポート・センターとは「子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)」と「子育てのお手伝いをしたい人(提供会員)」が会員となってお互いに助け合う会員組織です。対象児童は0歳から小学校6年生までです。
事務内容	・広報活動 ・会員の相互援助活動の調整等 ・入会説明会 ・講習会、研修会、交流会

【コス	-]			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	ルコスト	11,853	11,121	11,857
事	業費	5,253	4,521	5,257
	国庫支出金	1,533	1,190	1,264
	県支出金	1,375	1,125	1,165
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,345	2,206	2,828
人1	件費計	6,600	6,600	6,600
	正規(人)	1.00	1.00	1.00
その他	経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・あんじょう広報(4回) ・ファミサポだより(3 回) ・会員の相互援助活動	・あんじょう広報(4回) ・ファミサポだより(3 回) ・会員の相互援助活動	・あんじょう広報 ・ファミサポだより ・会員の相互援助活動 の調整等 ・入会説明会
【	・ 云真の相互援助活動 の調整等 ・ 入会説明会(24回)、 ・ 講習会(4回)、研修 会(3回)、交流会(2回)	・	・講習会、研修会、交流会

務事業評価シート(2/2)

2頁 令和 5年 8月15日 11時08分13秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価 所属 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係

事務事業 02440 ファミリー・サポート・センター事業

上段:目標值 下段:実績値 【定量評価】 指標名 単位 令和 3年度 令和 4年度 令和 5年度

会員数 800.00 850.00 900.00 人 851.00 928.00 0.00 活動件数 3,800.00 4,000.00 4,000.00 回 4,582.00 3,883.00 0.00

[]	2性評価】			
	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
	理由	民間等でサービスを行って	いません。	
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
		手助けを依頼する会員は多		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	1
	理由	活動の依頼を充足するだけ		
4	効率性 	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
	理由	市内企業と連携した広報活		
5	公平性	事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
		他市の事業と比較し適正で	, , す。	
_	1. 为部/平/4. 田 T		· •	

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
	核家族化や共働き世帯の子育て支援するため、継続を必要とする事業です。
	依頼会員のニーズに十分応えるため、提供会員の増加を図る取組みとして民間企業等と連携した会員募集のPR
	活動を実施し、また援助活動の質の向上を図る取組みとして、講習会等の土曜日開催を実施します。
1 次コメント	l l
(400文字)	l l
	l l
	l l
	· ·

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

3頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属

事務事業 02441 つどいの広場事業 電話番号 0566-72-2317

【基本情報】

<u>【 </u>					
計画次数	02 第8次安城市総合計画				
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	002 安心して生み育	てられる環境の整備			
事務事業	004 つどいの広場事	·業			
事業期間	平成17年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	結婚・出産・子育て
根拠法令等	児童福祉法第21条の9、	安城市地域子育てす	泛援拠点事業実施要綱		
備考					

【重举分析】

【事業分析】	
対象	子育で中の親子が
目的	気軽に交流できる場所として利用できます。
手段	乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に集い、子育てについて打ち解けた雰囲気の中で語り合い、親子で遊びながら交流することで、精神的な安定をもたらし、安心して子育てができる環境を提供します。
事務内容	・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

【コス	 -			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	7ルコスト	20,240	20,119	20,740
事	業費	19,580	19,459	20,080
	国庫支出金	6,542	5,197	4,630
	県支出金	6,542	5,197	4,630
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,496	9,065	10,820
人	件費計	660	660	660
	正規(人)	0.10	0.10	0.10
その他	2経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・ほっとスペース 行事・年11回 ・北事部ほっとスペース 行事・アンフォーレほっと スペース 行事 のぼの広場 講習等 年16回	・ほっとスペース 行事・年12回 ・北部 年12回 ・アペース 行事・アペース スペース 行事 のぼの広場 講習等 年16回	・ほっまく 行事・とスペース ・北事・フォーレほっと フォーレほっと スイ事 であらばの ・講習等

4頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属 事務事業 02441 つどいの広場事業

【定量評価】

上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度			
利用人数	人	21,000.00 21,783.00	23,000.00 24,283.00	25,000.00 0.00			
つどいの広場設置数	か所	4.00 4.00	4.00 4.00 4.00	4.00 0.00			
	· · · · ·						

[]	2性評価】			
	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
	必要性	 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	
		元性	2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	1
l 1			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
			市事業として実施する必要があります。	
İ	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	
İ			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	1
2			3 市民ニーズはない又は不明である	
				•
	TR ch	方次の担 担談の担して		
		<u>交流の場、相談の場とし</u> 目標に対する進捗状況	て、市民ニーズは充分にあります。	
İ	F WIE	口信に対する圧が小川	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である	_
İ			3 進捗はかなり遅れている	1
3			3 にがはがなり遅れている	
				-
	理由	コロナ対策による制限が		
		事業の効率化・事業費	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	
İ		の削減	2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
4			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
4				
İ				
	理由	コロナ対策を続けながら、	可能な範囲で利用方法を見直しました。	
	公平性	事業規模・サービス水	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	
ĺ		华	2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	1
5			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
اً				
	理由	他市の事業と比較して適	Eです。	

理由 【1次評価結果】

E : NOTE I IMMENTS	
事業の方向性	維持・継続
	乳幼児を持つ子育て中の親子が気軽に集い、交流することができる場を提供することは、子育てに不安や悩みを 持つ保護者にとって必要であるため、今後も継続して実施します。
1次コメント (400文字)	

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

5頁 令和 5年 8月15日 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属 事務事業 02443 地域子育て支援センター事業

電話番号 0566-72-2317

7	甘木	生	ᇷ	1
L	基本'	目	羊▽	1

【空中月刊】					
計画次数	02 第8次安城市総	画信合(
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	001 17子育てその)他			
事務事業	004 地域子育て支援	センター事業			
事業期間	平成 9年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	結婚・出産・子育て
根拠法令等	児童福祉法第21条の9、	安城市地域子育てす	支援拠点事業実施要 綱		
備考					

【事業分析】

対象	子育て家庭が
目的	安心して子育てができるようになります。
手段	育児に不安を抱える家庭への電話相談などの相談指導や、育児講座などの育児支援、子育てサークルの育成・支援、子育て情報誌「ささえねっと」の発行などを行います。
事務内容	・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ・子育て等に関する相談、援助の実施 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施(月1回以上)

【コス	F]			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	7ルコスト	39,331	40,037	42,775
事	業費	26,131	26,837	29,575
	国庫支出金	12,424	9,184	10,466
	県支出金	10,707	7,879	9,066
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,000	9,774	10,043
人	件費計	13,200	13,200	13,200
	正規(人)	2.00	2.00	2.00

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	子育てかけ仏 8回 育メン広場 12回 赤ちゃん広場 10回 ふたごみつご広場 6回 育児講習会 12回 パパ講座 3回 子育でも相談 2回 FSママ講座 8回	子育てかけ仏 12回 育メン広場 12回 赤ちゃん広場 36回 ふたごみつご支援24回 育児講習会 13回 パパ育何でも相談 2回 FSママ講座 6回	子育てかけ仏 育メンに場 赤ちを心に場 ふたに満習 京児講習会 パパ講座 子育何でも相談 FSママ講座

0

0

0

その他経費

6頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属 事務事業 02443 地域子育て支援センター事業

【定量評価】

上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
利用延べ人数	人	13,000.00 18,732.00	20,000.00 22,067.00	25,000.00 0.00
子育て支援センター設 置数	か所	5.00 5.00	5.00 5.00	5.00 0.00

[]	定性評価】		·	
	<u>, カテゴリ</u>	評価の観点	基準	ランク
	必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	
		完性	2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
1			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
ı '				
	理由	民間サービスは一部地域	のため、市で事業を行う必要があります。	
	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	1
2			3 市民ニーズはない又は不明である	
_				I
	理由		て市民ニーズは充分にあります。	
	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2 目標を下回る進捗状況である	1
3			3 進捗はかなり遅れている	
	理由		限のある中、目標を上回りました。	
	効率性	事業の効率化・事業費	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	
		の削減	2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	7
4			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	<u></u>			
	理由		・広場開催に取り組みました。	
	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	_
		 	2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	1
5			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
				•
	-m	// = ** 		
_		他市の事業と比較して適	上です。	

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400文字)	子育で情報の提供や子育で支援に関する講習会及び交流の場となる広場を開催し、子育で支援の充実を図り、子育での不安等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することは、子育でに不安や悩みを持つ保護者にとって必要であるため、今後も継続して実施します。 多胎妊婦や多胎育児家庭の孤立を防止と不安軽減のため、ピアサポーターの充実を図る取組みを実施します。

【 2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

7頁 令和 5年 8月15日 11時08分13秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価 所属 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係

事務事業 02446 児童センター事業 電話番号 0566-72-2317

【基本情報	1

<u>【卒午月刊】</u>					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども	005 こども			
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	001 17子育てその	他			
事務事業	005 児童センター事	 業			
事業期間	昭和58年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童福祉法第40条、安城	市児童厚生施設の設	置及び管理に関する条例		
 備考					
m =					

【事業分析】

L 于未刀1/1 J		
対象	18歳未満の児童が	
目的	地域の子どもの居場所としての児童センターを安全に気持ちよく利用できるようになります。	
手段	児童の健全な遊び場の確保、健康増進、情操を高めます。	
事務内容	・来館者とのかかわり(子育ての相談等) ・定期講座の開催(囲碁・将棋教室、卓球教室) ・親子参加行事の開催(乳幼児の親子対象) ・小中学生対象の行事の開催	

【コスト】

(単位	:	千円)	
年度			ı

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	83,271	87,314	96,347
事業費	76,011	80,054	89,087
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	76,011	80,054	89,087
人件費計	7,260	7,260	7,260
正規(人)	1.10	1.10	1.10
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・おはなし会 月1回 ・乳幼児親子遊び 月1 回 ・0歳親子サロン 月1 回 ・乳幼児講座 月20~2 5回 ・赤ちゃん触れ合い体 験 コロナ対策で中止	・おはなし会 月1回 ・乳幼児親子遊び 月1 回 ・0歳親子サロン 月1 回 ・乳幼児講座 月20~2 5回 ・赤ちゃん触れ合い体 験 年9~10回	・おはなし会 ・乳幼児親子遊び ・0歳親子サロン ・乳幼児講座 ・赤ちゃん触れ合い体 験

事務事業評価シート(2/2) 🔩 🕸 5年 8月15日

8頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属

事務事業 児童センター事業 02446

【定量評価】				上段:目標値 下段:実績値
指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
児童センター利用者数	人	76,000.00 110,079.00	120,000.00 128,270.00	144,000.00 0.00
児童センター設置数	か所	9.00 9.00	9.00 9.00	9.00 0.00

<u>定性評価】</u> カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
必要性	国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	
	完性	2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	1
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	·
理由	民間等でサービスを行って		
必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	_
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	1
		3 市民ニーズはない又は不明である	
 理由	遊び場・交流の場として市		
有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	1
		3 進捗はかなり遅れている	· I
			I
	コロナ対策による利田制岡	 のある中、目標を上回りました。	
<u>怪中</u> 効率性	事業の効率化・事業費	ののる中、日標を上回りよった。 1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	
W-11	の削減	2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	•
		3 学来1/20/八月17年3/3八日にのようれり点しているい	
理由		行事等の開催に取り組みました。	
公平性	事業規模・サービス水	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	
	準	2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	1
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	 他市の事業と比較して適正		
	一一一世界の事業とは我ので過止	C 7 0	
業の方向性	維持・継続		
		め中央児童センターを一時的に閉所しており、代替事業として子ども広場事業	を実施
		央児童センター開所に伴い、備品購入費等により事業費が増加しました。	
		きる居場所となり、健全な遊びを通して子どもの成長と能力の発達を手助けを ⁻	する場
次コメント	として、今後も必要とされ	る事業です。	
400文字)			
	!		
	評価未実施		
	本事業においては、2次評	(アナウザー ブレナサイ	

2 次コメント (400文字)

9頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属

事務事業 02450 電話番号 0566-72-2319 子育て支援総合拠点施設管理事業

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005	こども				
項目(施策)	001	17子育て				
施策の方針	001	17子育てその	他			
事務事業	006	子育て支援総合	拠点施設管理事業			
		_				
事業期間	平成23年	隻 ~				
実施方法	一部委託					
会計区分	一般会計		事業区分	経常的	性質別費目	
健幸事業			マニフェスト		地方創生	
根拠法令等						
備考						

【重举分析】

【	
対象	子育て中の市民が
目的	快適に施設利用ができるようになります。
手段	施設の保守点検や清掃など委託により管理を行うとともに、必要な修繕等を実施します。
事務内容	・樹木消毒・剪定業務委託 ・自動ドア・GHP保守点検等委託 ・清掃業務委託 ・不具合箇所の修繕

	スト	~]			(単位:千円)
			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
			決算額	決算額	予算額
١-	-タ	ルコスト	17,150	7,853	9,869
	事業	業費	13,850	4,553	6,569
		国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		その他	0	0	0
		一般財源	13,850	4,553	6,569
	人作	牛費計	3,300	3,300	3,300
		正規(人)	0.50	0.50	0.50
その	D他	経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	施設管理委託9件、施 設修繕1件及び施設工 事1件等を実施	施設管理委託 9 件及び 施設修繕 7 件等を実施	施設管理委託及び施設 修繕等を実施

事務事業評価シート(2/2) *** (10頁 *** (2/2) *

10頁 11時08分13秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 1次評価 0001231020 子育て支援課あんぱ~く係 所属 事務事業 02450

子育て支援総合拠点施設管理事業 上段:目標值 下段:実績値 【定量評価】

【定量評価	<u> 1</u>				上段:目標値 下段:実績値
	指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
苦情件数			0.00		0.00
		件	0.00		0.00
			0.00	0.00	0.00
【定性評価	fi]	•		-	
▼	<u>* 2</u> カテゴリ	評価の観点		基準	ランク
.v. #5.44				- :	
必要性		国・県・民間等との補 完性		サービスを行っていない	V-T-10-
				サービスは不十分で、市で補完する	必要がある
1			3 国・県・民間等が	司様のサービスを行っている	
理由		施設保全等は民間に委託し			'
必要性		市民ニーズの有無		- 	
少女注		いたーーへいう無	1 市民ニーズは充分	ことのキロー ブルバエレイいる	
				こより市民ニーズは低下している	1
2		1	3 市民ニーズはない	又は不明である	
-					
理由		市民ニーブに応えるため	 快適な施設環境整備が必要	です	l .
有効性	·	目標に対する進捗状況		•	
l lexiit		日標に対する進抄仏派		<u>目標どおりの進捗である</u>	
			2 目標を下回る進捗		
3			3 進捗はかなり遅れ ⁻	ている	
理由		適切な施設の維持管理がで	ゔキケハキオ		
<u> </u>		事業の効率化・事業費			+ LE-1 -
		事業の効率化・事業員 の削減		事務改善に取り組み、具体的な成果	<u>を上げている</u>
		אייונים כט פויינים		事務改善に取り組んでいる	
4			3 事業手法の検討や	事務改善にあまり取り組めていない	
		1			
理由		安心して施設を利田してま	 らうための修繕を実施しま	l,t	•
公平性		事業規模・サービス水		る。 本等と比較して適正である。	
		事業が快・リーレスが 準			
		T		本等と比較してあまり適正でない。	1
5			3 環境変化や他自治化	本等と比較して適正でない。	
理由		他市の事業と比較して適正	- - ' - です		•
<u></u>			/ 0		
		4年14.4944年			
事業の方向	<u>기1</u> 生	維持・継続	EL+18 = E-+ +2.44 !-	_ let let total 10	
)駐車場の区画表示や誘導灯	の修繕、授乳コーナーやつどいの広	場のカーテン修繕等を
		実施しました。			
		施設の維持管理と長寿命化	のために定期的な点検や修	繕は必要であり、今後も継続して実	施します。
1 次コメン	/ F				· ·
(400文					
(4 0 0 X	くナノ				
【2次評価	·····································				
事業の方向		評価未実施			
⋾ ѫ∨/川 [□]		<u>計画水美池</u> 本事業においては、2次部	が備を実施し <i>て</i> いません		
			「叫で夫加していません。		
25	ノト				
2 次コメン					
	(字)				
(400文	文字)				

1頁 令和 5年 8月15日 11時08分59秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価 所属 0001231028 子育て支援課児童クラブ係

事務事業 02445 児童クラブ事業 電話番号 0566-72-2319

【基本情報】

【空午月刊】					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	004 児童クラブ学年	拡大			
事務事業	001 児童クラブ事業				
事業期間	平成 4年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	結婚・出産・子育て
根拠法令等	児童福祉法、安城市放課後	児童健全育成事業の	設備及び運営に関する基準	を定める条例、安城	市児童クラブ規則
	令和2年度より子育て支援	課子育て支援係から	子育て支援課児童クラブ係	こ移管されました。	
	平成29年度より小学校6	年生までに対象を拡	大し受け入れを始めました。		
	市長マニュフェストに児童	クラブ時間延長が掲	引げられています。		
↓ ┃備考					

【重举分析】

【事業分析】	
対象	小学校に就学している児童の保護者が、
目的	就労等により家庭にいない昼間等に、(小学校区内の)児童クラブに児童を預けることができます。
手段	昼間保護者のいない家庭の児童を対象に、適切な遊び及び生活の場としての児童クラブを設置し、児童の健全育 成の向上を図ります。
事務内容	公立58か所、民間3か所で児童クラブを実施しています。 開所時間は、放課後が下校時から午後7時まで、長期休業期間中が午前7時30分から午後7時までです。 開所日は、月曜日から土曜日までです。(土曜日は拠点クラブ9か所のみ開所)

【コスト】 (単位:千円)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	/ ルコスト	637,458	670,512	528,095
事	業費	584,658	617,712	475,295
	国庫支出金	116,838	138,794	71,729
	県支出金	77,409	78,832	71,729
	地方債	27,800	66,021	0
	その他	130,973	136,218	154,800
	一般財源	231,638	197,847	177,037
人	件費計	52,800	52,800	52,800
	正規(人)	8.00	8.00	8.00
その他		0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	定員:2,410人 5・6年生受入状況:11 校 錦町児童クラブ建設 桜井児童クラブ用地購 入	定員:2,495人 5・6年生受入状況:20 校 東部、桜井児童クラブ 建設	

2頁 令和 5年 8月15日 11時08分59秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価 所属 0001231028 子育て支援課児童クラブ係

事務事業 02445 児童クラブ事業

<u>【定量評価】</u> 上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
児童クラブ登録児童数	Α	2,100.00 2,146.00	2,200.00 2,346.00	2,300.00 0.00
児童クラブ設置数	か所	59.00 59.00	60.00 60.00	61.00 0.00

【定性評価】 ランク カテゴリ 評価の観点 基準 必要性 国・県・民間等との補 <u>国・県・民間等がサービスを行っていない</u> 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている 1 民間は3施設のため、補完が必要です。 理由 必要性 市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 1 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である 2 6年生までの完全受け入れの要望もあり、ニーズが高いです。 理由 有効性 目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている 3 児童クラブ数や定員を増やし拡充しています。 理由 事業の効率化・事業費 効率性 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている の削減 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない 3 4 理由 オンライン申請を導入し、 年度内で待機児童ゼロとなりました。 事業規模・サービス水準 公平性 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。 3 5

【1次評価結果】

理由

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度は東部児童クラブ及び桜井児童クラブに児童クラブ専用棟を建設し、定員を拡大しました。 市民ニーズを受け、入会条件にある就労等を確認する対象者から児童の兄弟を除き、小学校1年生及び2年生に おいては、留守家庭の時間条件を15時までに短縮しました。また、オンラインでも入会申請ができるようにし ました。引き続き、小学校1年生から6年生までの全ての児童を待機児童なしで受け入れる方針のもと施設整備 及び人材確保を図っていきます。

他市の事業と比較して、適正です。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

1頁 令和 6年 2月26日 15時02分26秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 2次評価 所属 0001231015 子育て支援課児童家庭係

事務事業 02461 家庭児童相談事業 電話番号 0566-71-2272

7 # *·	(主:	±Π	•
【皋巫'	百:	¥ΙΖ	1

【基本情報】					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	005 ひとり親家庭の	自立支援			
事務事業	001 家庭児童相談事	業			
事業期間	平成16年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童福祉法第10条、25	条、児童虐待防止法	长、安城市虐待防止地域協議:	会設置要綱	
備考					

【事業分析】

【争美为竹】	
対象	児童養育上の諸問題のある家庭が
目的	子どもの様々な問題を相談できます。
手段	・児童家庭相談 子どものさまざまな問題の相談に応じ、保護者や関係機関とともに問題解決を図ります。 ・虐待等防止地域協議会(児童部会)を中心に児童相談センター、保健所、警察、民生委員・児童委員等と連携 して子どもの人権を守る体制を支援します。(虐待等防止地域協議会、実務者会議、個別ケース検討会議)
事務内容	・相談や通報が入った場合に迅速な対応を行います。 ・関係機関との情報共有や問題解決のための会議の開催をします。 ・児童虐待防止等の啓発運動を行います。

【コス	. ト]			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
h <u>-</u> :	タルコスト	29,419	46,752	55,034
事	業費	8,299	9,132	8,834
	国庫支出金	172	217	178
	県支出金	172	174	133
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,955	8,741	8,523
人	件費計	21,120	37,620	46,200
	正規(人)	3.20	5.70	7.00
その作	也経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	・虐待(30件)	・虐待(71件)	・虐待
	・養護相談(100件)	・養護相談(77件)	・養護相談
	・別相談(4件)	・DV相談(15件)	・DV相談
	・その他(168件)	・その他(167件)	・その他
	・継続(222件)	・継続(234件)	・継続

2百 令和 6年 2月26日 15時02分26秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 2 次評価 0001231015 子育て支援課児童家庭係 所属 事務事業 02461 家庭児童相談事業

上段:目標值 下段:実績値 【定量評価】

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
要保護児童相談件数	件	340.00	320.00	320.00
	11	302.00	330.00	0.00

【定性評価】 カテゴリ 評価の観点 基準 ランク 必要性 国・県・民間等との補 <u>国・県・民間等がサービスを行っていない</u> 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている 1 関係機関との連携を図り、 迅速な対応をします。 理由 必要性 市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である 2 児童家庭相談や子どものさまざまな問題の相談に対応しています。 理由 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 有効性 目標に対する進捗状況 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている 3 相談件数が増加しましたが、 理由 迅速な対応をしています。 効率性 事業の効率化・事業費 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている の削減 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない 3 4 理由 児童相談システムを活用し、 事務の効率化を図っています。 事業規模・サービス水 公平性 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。 3 5 今後とも重要な業務であり、継続的に実施していきます。

理由 【1 次部価姓用】

【 人計 柏木 】	
事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和4年度から子ども家庭総合支援拠点を開設し、国の人員配置基準を満たす職員配置となったため、人件費やトータルコストの増加となりました。今後も相談件数が増加しても適切に対応できるよう、職員のスキルアップや関係機関との連携を図っていきます。また、国や近隣市の動向を注視しながら、こども家庭センターの設置に向けての準備を進め、妊産婦、子育て世帯、子どもの包括的な相談支援を行っていきます。

【 2 次評価結果】

E - O'CHI IMMENICA	
事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2 次コメント	
(400文字)	

事務事業評価シート(1/2) *** (1/2)

3頁 15時02分27秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 2次評価 所属 0001231015 子育て支援課児童家庭係 →務事業 02478 【基本情報】 母子生活支援施設入所事業

電話番号 0566-71-2272

【基本情報】					
計画次数	02 第8次安城市総合計画				
5 Kの分類	005 こども	005 こども			
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	005 ひとり親家庭の	自立支援			
事務事業	004 母子生活支援施	設入所事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童福祉法第23条、安城	市児童福祉法施行組	町、安城市母子・女性緊急	避難保護事業要綱	
備考					

[重举分析]

【 争 耒 万 们 】	
対象	DVを受けた母子あるいは生活困窮により児童福祉に欠ける母子が
目的	保護され、自立支援施設で生活の基盤を作り、母子で自立した生活ができるように支援します。
手段	女性相談を通じてDV、経済困窮等により母子生活支援施設への入所が必要と思われる母子世帯に施設への入所手続きを行い、一時的に施設での生活をすることにより、社会への自立を支援します。 また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦に対して、助産施設へ入所して助産を受けるための支援をします。
事務内容	相談・申請等受付、承認通知、施設への連絡調整、支払事務、負担金の徴収

(単位:千円) 【コスト】 令和 3年度 令和 4年度 令和 5年度

		一 学和 3年度	文和 4年度	マ州 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータ	'ルコスト	10,701	18,616	16,611
事	業費	4,761	11,356	10,011
	国庫支出金	2,369	5,616	5,000
	県支出金	1,184	2,808	2,500
	地方債	0	0	0
	その他	0	1	1
	一般財源	1,208	2,931	2,510
人	件費計	5,940	7,260	6,600
	正規(人)	0.90	1.10	1.00
その他	2経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	【母子生活支援施設】	【母子生活支援施設】	【母子生活支援施設】
	前年度からの継続入所	前年度からの継続入所	前年度からの継続入所
	世帯数 2世帯	世帯数 0世帯	世帯数 2世帯
【事務事業活動実績】	新規入所	新規入所	新規入所
	世帯数 0世帯	世帯数 3世帯	世帯数
	退所	退所	退所
	世帯数 2世帯	世帯数 1世帯	世帯数
	【助産施設】 1人	【助産施設】 1人	【助産施設】

事務事業評価シート(2/2) 🔩 🚓 6年 2月26日

4頁 15時02分27秒

令和 4年度 評価年度 進捗区分 2 次評価 所属 0001231015 子育て支援課児童家庭係 事務事業 02478 母子生活支援施設入所事業

【定量評価】

- :	務事業 02478 母· ≅量評価】	子生活支援施設入所事業			上段:目標値 下段:実績値
	指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
支	時保護後に母子生活 援施設に入所した母 の割合	%	40.00 0.00	40.00 66.66	40.00 0.00
[[7					
L A	<u>カテゴリ</u>	評価の観点			ランク
	必要性	国・県・民間等との補	1 国・県・民間等がサーと		
1		完性	2 国・県・民間等のサーヒ 3 国・県・民間等が同様の	ごスは不十分で、市で補完する必 Dサービスを行っている	要がある
	理由	法令に基づき、市が実施す	1		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により 3 市民ニーズはない又はオ)市民ニーズは低下している	1
		緊急時の入所先として必要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		I
	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標と	どおりの進捗である	
3			2 目標を下回る進捗状況で 3 進捗はかなり遅れている		1
	理由		活支援施設に入所させることが [.]	できた。	
4	効率性 	事業の効率化・事業費の削減	2 事業手法の検討や事務さ	<u>牧善に取り組み、具体的な成果を</u> 牧善に取り組んでいる 牧善にあまり取り組めていない	<u>2</u>
		緊急時に迅速に対応ができ	・ るよう、事務改善に努めていま [・]	す 。	
5	公平性	事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と	<u>と比較して適正である。</u> と比較してあまり適正でない。	1
L			<u> </u>		
[1	次評価結果】				
1 2	業の方向性 欠コメント 4 0 0 文字)	ぐに対応が必要なものであ 令和4年度にDVマニュア	の入所があり、このうち1世帯 るとともに、入所者についてのほかの更新を実施し、迅速かつ円がは の支援ができるよう努めていきま	自立支援も考慮して継続的に支援 骨な対応ができるよう事務改善に	髪が必要です。また、
[2		!			
	業の方向性	評価未実施 本事業においては、2次評	価を実施していません。		
	欠コメント 4 0 0 文字)				

5頁 令和 6年 2月26日 15時02分27秒

令和 4年度 進捗区分 2次評価 評価年度 所属 0001231015 子育て支援課児童家庭係

事務事業 02479 子ども養育支援事業 電話番号 0566-71-2272

-	-		1-		_
	Ħ	\mathbf{x}	生	ᅭ	1
	巫	4	18	ŦΙV	

【至午月刊】					
計画次数	02 第8次安城市総	合計画			
5 Kの分類	005 こども				
項目(施策)	001 17子育て				
施策の方針	005 ひとり親家庭の	自立支援			
事務事業	005 子ども養育支援				
事業期間	平成17年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	義務的 / 政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	児童福祉法第6条、第6条	の3、第21条の2			
	平成28年度の事務事業の	見直しにより、平成	29年度から以下の事業を終	充合しています。	
	・子育て短期支援事業・	養育支援訪問事業			
↓ 備考					
1 1 3					

【事業分析】

【学来刀게】	
対象	家庭での養育が一時的に困難な場合や、出産後の育児を補助してくれる人がいない家庭が
目的	児の養育に悩んだり育児がうまくいかない場合など、支援員の派遣などにより身近に相談ができたり家事の援助を受けることで改善していくことができるようになります。
手段	ヘルパーや保健師、保育士の派遣をします。また、一時的に養育が困難な場合は、委託先施設へ入所することもできます。
事務内容	委託施設や事業者との契約事務、利用者と派遣者との調整や顔合わせなど、料金の収受事務、利用支払事務

【コス	 -			(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		25,721	25,202	29,294
事	業費	19,121	18,602	22,694
	国庫支出金	381	769	438
	県支出金	381	769	438
	地方債	0	0	0
	その他	2	2	2
	一般財源	18,357	17,062	21,816
人	件費計	6,600	6,600	6,600
	正規(人)	1.00	1.00	1.00
その他	也経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	養育支援訪問事業 訪問家庭件数(延べ) 63件	養育支援訪問事業 訪問家庭件数(延べ) 54件	養育支援訪問事業 訪問家庭件数(延べ)
【事務事業活動実績】	子育て短期支援事業 施設入所日数合計 17日	子育て短期支援事業 施設入所日数合計 22日	子育で短期支援事業 施設入所日数合計

事務事業評価シート(2/2) 🗼 🚓 6年 2月26日

6頁 15時02分27秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 2次評価 所属 0001231015 子育て支援課児童家庭係 事務事業 02479 子ども養育支援事業

【定量評価】

上段:目標值 下段:実績値

				エバ・ロ かに コス・スペー
指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
養育支援訪問事業訪問 家庭件数	nt-	58.00	58.00	58.00
家庭件数	件	63.00	54.00	0.00
子育て短期支援事業施 設利用日数合計	1	42.00	42.00	42.00
設利用口数口 制		17.00	22.00	0.00
【定性評価】				

[]	定性評価】			
	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1		国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
	理由	法令に基づき、市が実施す		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
	理由	社会情勢の変化により二・	- - ズは充分にあります。	
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	2
	理由	目標値は下回りましたが、	支援が必要な家庭には対応できました。	
4		事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
	理由	必要な家庭のニーズ、委託		
5	公平性	事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	養育支援が必要な家庭に		
	4 NE AT IT IA IT T			

理由 【1次評価結果】

E : NOTE I IMMENTS	
事業の方向性	維持・継続
1次コメント	令和4年度は多胎妊婦及び多胎児家庭への支援内容の充実を図るため、養育支援訪問事業実施要綱の見直しを図りました。また、子育て短期支援事業において、委託先追加のため施設側との調整を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、施設への短期入所や家庭への訪問を敬遠する傾向が見られます。しかしながら、核家族の世帯や共働きの世帯あるいは経済的に困窮しているような世帯などへの支援は今後、ますます重要な施策であり、引き続き生まれてくる子ども達が健やかに育つようにサポートしていきます。

事業の方向性	評価未実施
	本事業においては、2次評価を実施していません。
2次コメント	
(400文字)	